

# 中国語における複文の統語構造と機能範疇の役割

—比較相関構文を中心として—

張 晨迪

chendi.zhang123@gmail.com

キーワード：複文、統語分析、機能範疇、比較相関構文、中国語

## 要旨

中国語においては、接続詞がなく、前節と後節が並置されているように見える複文が頻繁に用いられるが、それに対する分析はあまりされていない。本稿は、比較相関構文を中心に、統語的観点から、このような複文に対する分析案を提示する。中国語の比較相関構文は、さまざまな統語的バリエーションを持つが、どんな語順でもいいというわけではない。本稿は、比較相関構文の統語的特徴を明らかにした上で、前節と後節を統語的につなぐ機能範疇があり、その機能範疇の左側と右側にそれぞれ比較相関構文を特徴づける要素「越 (yue)」が含まれなければならないという制限を加えることによって、この複雑なパターンが説明できることを示した。さらに、裸条件文 (bare conditional) や「再…也…」構文などの「標識なし複文」も、比較相関構文の場合と同様に、統語的機能範疇が前節と後節を結び付けるという仮定によって説明される可能性を提示した。

## 1. はじめに

中国語においては、何の接続詞も用いずに、2つの節を単に並置したようにみえる複文が頻繁に用いられる。(1)における前節と後節は、接続詞がないにもかかわらず、それぞれ、理由(1a)、条件(1b)、逆接(1c)の関係になっている。<sup>1</sup>

- (1) a. 老师 有 事, 下午 我们 自学。 (理由)  
先生 ある 用事 午後 私たち 自習する

先生には用事があるので、午後私たちは自習しよう。

<sup>1</sup> 本稿の例文のグロスでは、以下のような記号を用いる。

ADV:	Adverb	(副詞)
ASP:	Aspect	(アスペクトを表す語)
AUX:	Auxiliary verb	(助動詞)
CL:	Classifier	(助数詞に相当する語)
NEG:	Negative	(否定辞)
PTL:	Particle	(助辞)
SFP:	Sentence final particle	(文末助辞)

- b. 他 不 答应, 我 会 难过 一辈子 的。 (条件)  
 彼 NEG 同意する 私 AUX 悲しむ 一生 PTL

彼が同意しなかったら、私は一生悲しむのだ。

- c. 我 提出 要 见见 小丽, 他们 不 让。 (逆接)  
 私 申し出る AUX 会う 麗ちゃん 彼ら NEG 許す

麗ちゃんに会いたいと伝えたが、彼らは許してくれなかった。

これまでの研究において、(1a)-(1c)のような特徴を持つ複文の存在は既に指摘されており、これらの使用頻度が接続詞などの標識を用いた複文よりも高いことが明らかになっている(邢福义 2001 など)。しかし、(1a)-(1c)のような複文についての統語構造の分析はあまりされていない<sup>2</sup>。本稿は、統語的観点から、接続詞がなく、前節と後節が並置されたように見えるこのような複文に対し、それらの前節と後節を統語的につなぐ機能範疇(functional category)があるという分析を提案していきたい。ただし、(1)における各文は、統語的特徴や変化をあまり持たないため、以下では統語的バリエーションが豊かな比較相関構文(comparative correlative construction)にもとづいて機能範疇の役割を示していく。

中国語の比較相関構文は、(1)と同様に、前節と後節が並んでおり、接続詞によって結び付けられていない(以下、便宜上、越構文と呼ぶ)。越構文は、前節にも後節にも副詞「越(yue)」が生起しなければならないという点が特徴的である。また、(2)に示すように、「越(yue)」は述語動詞・述語形容詞の前だけではなく、主語名詞句内、目的語名詞句内、また得(de)フレーズの中にも生起することができる。

(2) a. 述語前

- 时间 越 长, 成功 的 可能性 越 大。  
 時間 より 長い 成功する PTL 可能性 より 大きい

時間が長いほど、成功する可能性が高くなる。

b. 主語名詞句内

- 越 优秀 的 学生] 来 听课, 老师 越 高兴。  
 より 優秀 PTL 学生 来る 授業を聞く 先生 より 喜ぶ

優秀な学生が授業を聞きに来るほど、先生は喜ぶ。<sup>3</sup>

<sup>2</sup> 接続詞が用いられる複文については、Gasde & Paul (1996)、Lin (2005)、徐杰・李莹 (2010)、李思旭 (2020) などに分析が提示されている。

<sup>3</sup> この文は、決して「越(yue)」が「来る」を修飾するような解釈はできない。これと反対に、次の(i)においては、「越(yue)」が「来る」を修飾する解釈はできるが、「優秀」を修飾する解釈はできない。

(i) 优秀 的 学生 越 来 听课, 老师 越 高兴。

c. 目的語名詞句

张三 买 [越 贵的 东西], 老师 越 生气。  
張三 買う より 高い PTL もの 先生 より 怒る

張三が高いものを買うほど、先生は怒る。

d. 得 (de) フレーズの中

我 弹 得 [越 响], 他 吼 得 [越 凶]。 [邢(2001): 387, (42)]  
私 弾く PTL より 大きい 彼 喚く PTL より ひどい

私が(楽器を) 大きな音で弾くほど、彼はひどく喚く。

2節で詳しく述べるように、越構文は、主語、目的語の語順、文タイプなどによっても、ほかにさまざまなパターンを持ち、容認性もそれぞれ異なる。

本稿は、越構文に見られる具体的な統語現象を分析することで、接続詞が生起せず、前節と後節が並置するよう見える複文に対し、統一的なアプローチを提示する。以下、2節では、越構文にまつわる統語的現象を紹介する。具体的には、越構文のさまざまなパターンを示し、統語的に容認可能な越構文と容認不可能な越構文について確認した上で、本稿の問題提起を行う。3節で、越構文に関する3つの主な先行研究を紹介し、それらの研究では2節のような統語的現象を扱っておらず、本稿が提起した問題に答えられないことを指摘する。4節では、本稿の主張を提示し、機能範疇を仮定することによって、容認可能な越構文と容認不可能な越構文をどのように説明できるかを示す。最後に、5節で本稿の分析をまとめ、本稿の分析が他の構文にも応用可能であることを示す。

## 2. 越構文のパターンと容認性

越構文は、「越 (yue)」の生起位置に加えて、文全体が「主語-動詞-目的語 (Subj V Obj)」の語順になっているか、「目的語-主語-動詞 (Obj Subj V)」の語順になっているかでも異なり、さらに、「[名詞句 …], [節 …]」の形式になっているか、「[節 …], [節 …]」の形式になっているかによって、さまざまなパターンを持ちうる。以下で詳しく説明するが、初めにまとめておくと、以下のようになる。<sup>4</sup>

---

優秀 PTL 学生 より 来る 授業を聞く 先生 より 喜ぶ

優秀な学生が授業を聞きに来るほど、先生は喜ぶ。

(2b)、(i)の訳で下線が引かれているように、越構文を日本語のホドを使って訳すと、どこが比較相関の対象であるかに曖昧性が出てしまうため、2節以降では、「…ほど…」で訳さず、「越 (yue)」の直訳「…より…より…」で訳していく。

<sup>4</sup> もちろん、(3)、(4)では可能なすべてのパターンを列挙しているわけではない。たとえば、ここでは、Subj Obj V 語順の越構文を例に挙げていないが、それは Subj Obj V 語順が使用されるときには Obj となる名詞句が他の名詞句と対比させられなければならないという一般的な制約があるため、Subj Obj V 語順の越構

(3) 「単純な」越構文

- a. <sup>ok</sup>[名詞句 [Subj 越…]], [節 越 V [Obj …… ] ] (Subj V Obj の語順)
- b. \* [名詞句 [Subj …… ]], [節 越 V [Obj …越… ] ] (Subj V Obj の語順)
- c. <sup>ok</sup>[名詞句 [Obj …越…]], [節 [Subj … ] 越 V ] (Obj Subj V の語順)

(4) 「より複雑な」越構文

- a. <sup>ok</sup>[節 [Subj …越…] V [Obj … ] ], [節 …越… ] (Subj V Obj の語順)
- b. <sup>ok</sup>[節 [Subj …… ] 越 V [Obj … ] ], [節 …越… ] (Subj V Obj の語順)
- c. <sup>ok</sup>[節 [Subj …… ] V [Obj 越 ] ], [節 …越… ] (Subj V Obj の語順)
- d. \* [節 [Obj …越… ] [Subj …] V ], [節 …越… ] (Obj Subj V の語順)

以下、これらのパターンの例文を1つずつ説明していく。

2.1 「単純な」越構文のパターン

まず、(3)の「単純な」越構文では、文頭の名詞句がまるで節のような役割を果たしている<sup>5</sup>。以下に示す例文(5)は、(3a)のパターンである。すなわち、1つ目の越 (yue) が主語名詞句内に生起し、2つ目の越 (yue) が述語動詞の前に位置している。

(5) =(3a)のパターン

- a. <sup>ok</sup>[Subj 越 漂亮 的 女孩], 越 喜欢 [Obj 买 包 ]。

文がことごとく不自然になってしまうからである。また、(i)のように、[名詞句 [Obj…… ]], [節 [Subj…越… ] 越 V]というパターンの越構文も容認されるが、このパターンは、(3a)と特に区別する必要がないため、(3)、(4)には含めなかった。

- (i) [Obj 股票], [Subj 越 有钱 的 人] 越 愿意 买。  
株 より お金持ち PTL 人 より -たがる 買う  
株は、よりお金持ちの人がより買ったがる。

<sup>5</sup> 中国語において、文頭の名詞句が節の役割を果たしうるのは、Chao(1968)、邢福义(2001)などの研究によって知られている。

- (i) a. 这么 贵 的 票, 咱们 别 看 了 吧。 [邢(2001): 572, (23)]  
こんなに 高い PTL チケット 私たち -ないで 見る ASP SFP  
チケットがこんなに高いから、(映画を) 見るのをやめよう。
- b. 黑沉沉 的 山, 周围 不断 传来 野兽 的 吼叫。  
黑々 PTL 山 まわり 絶えず 伝わる 野獣 PTL さけび  
山が黒々と染まり、まわりから野獣の叫びが絶えず伝わってくる。

より きれいな PTL 女の子 より 好き 買う 靴  
 よりきれいな女の子は、靴を買うのがより好きだ。

- b. <sup>ok</sup>[Subj 成績 越 好 的 学生], 越 謙虚。  
 成績 より よい PTL 学生 より 謙虚  
 成績がよりよい学生は、より謙虚である。

これに対して、(3b)のパターンは容認されない。(6)は、1つの「越 (yue)」が述語動詞の前にあり、もう1つの「越 (yue)」が目的語名詞句内にある場合、容認されないことを示している。

(6) =(3b)のパターン

- a. <sup>\*</sup>[Subj 张三], 越 喜欢 买 [Obj 越 贵 的 东西]。  
 张三 より 好き 買う より 高い PTL もの  
 意図されている解釈：張三はより高いものを買うのがより好きだ。

cf. <sup>ok</sup>[Subj 张三] 喜欢 买 [Obj 贵 的 东西]。  
 张三 好き 買う 高い PTL もの  
 張三は高いものを買うのが好きだ。

- b. <sup>\*</sup>[Subj 老板], 越 重视 [Obj 越 有才华 的 员工]。  
 社長 より 重視する より 才能のある PTL 社員  
 意図されている解釈：社長はより才能のある社員をより重視する。

cf. <sup>ok</sup>[Subj 老板] 重视 [Obj 有才华 的 员工]。  
 社長 重視する 才能のある PTL 社員  
 社長は才能のある社員を重視する。

(6)の cf.に示すように、「越 (yue)」が含まれない場合は容認されるが、述語動詞の前と目的語名詞句に「越 (yue)」が生起している文は容認されないのである。

それに対して、(7)に示すように、目的語名詞句が文頭に生起する場合には、目的語名詞句が「越 (yue)」を含んでいても、その文は容認される。

(7) =(3c)のパターン

- a. <sup>ok</sup>[Obj 越 贵 的 东西], [Subj 张三] 越 喜欢 买。 [(6a)と対比]  
 より 高い PTL もの 张三 より 好き 買う  
 より高いものは、張三が買うのがより好きだ。

- b. <sup>ok</sup>[Obj 越] 有才华 的 员工], [Subj 老板] 越 重视。 [(6b)と対比]  
 より 才能のある PTL 社員 社長 より 重視する

より才能のある社員は、社長がより重視する。

## 2.2 「より複雑な」越構文のパターン

次に、(4)に示した「より複雑な」越構文を説明する。越構文が「Subj V Obj」語順になっている場合には、「越 (yue)」が主語名詞句内 ((8a))、述語前 ((8b))、及び目的語名詞句内 ((8c))のどの位置にあっても、越構文は容認される。

- (8) a. =(4a)のパターン

<sup>ok</sup>[Subj 越] 漂亮 的 女孩] 表演 [Obj 节目], 观众 的 反应 越 热烈。  
 より きれい PTL 女の子 演じる 演目 観客 PTL 反応 より 熱烈

よりきれいな女の子が演目を演じると、観客の反応がより熱烈になる。

- b. =(4b)のパターン

<sup>ok</sup>[Subj 老师] 越 表扬 [Obj 张三], 张三 越 努力。  
 先生 より ほめる 張三 張三 より 努力する

先生が張三をよりほめると、張三はより努力する。

- c. =(4c)のパターン

<sup>ok</sup>[Subj 张三] 买 [Obj 越] 贵 的 东西], 老师 越 生气。  
 張三 買う より 高い PTL もの 先生 より 怒る

張三がより高いものを買うと、先生はより怒る。

(8c)と同様に「越 (yue)」が目的語名詞句内に含まれていても、前節が「Obj Subj V」語順をとっている場合には、その文は容認されない。<sup>6</sup>

- (9) =(4d)のパターン

- a. \* [Obj 越] 贵 的 东西] [Subj 张三] 买, 老师 越 生气。  
 より 高い PTL もの 張三 買う 先生 より 怒る

意図されている解釈：より高いものを張三が買うと、先生はより怒る。

<sup>6</sup> E (2014)もこの現象を観察し、報告している。

- b. \* [Obj 越 漂亮的 女孩] [Subj 张三] 追, 就 会 送  
 より きれい PTL 女の子 張三 追いかける ADV AUX 送る  
 [越 多 的 花]。  
 より 多く PTL 花

意図されている解釈：よりきれいな女の子を張三が追いかける時は、より多くの花を贈る。

中国語において、「Obj Subj V」語順の複文が許されないわけではない。たとえば、(10)のような場合は、「Obj Subj V」語順の複文でも容認される。

- (10) a. [虽然 [Obj 贵的 东西] [Subj 张三] 买不起], 但 他 会 做 蛋糕。  
 けど 高い PTL もの 張三 買えない しかし 彼 AUX 作る ケーキ  
 高いものは買えないが、張三はケーキが作れる（のでプレゼントにはこまらない）。

- b. 她 知道 [ [Obj 漂亮的 女孩] [Subj 张三] 经常 见 ]。  
 彼女 知っている きれい PTL 女の子 張三 よく 見る  
 きれいな女の子を張三がよく見ていると彼女は知っている。

したがって、(9)が容認できないという事実は、越構文の構造的特徴を示唆していると考えるべきである。

### 2.3 まとめと問題提起

ここまで、さまざまなパターンの越構文の例文を見てきた。越構文がとるパターンとそれぞれの容認性を示す(3)と(4)のパラダイムを、再度ここに提示しておく。

#### (3) 「単純な」越構文

- a. ok[名詞句 [Subj 越…]], [節 越 V [Obj …… ] ] (Subj V Obj の語順)  
 b. \* [名詞句 [Subj …… ]], [節 越 V [Obj …越… ] ] (Subj V Obj の語順)  
 c. ok[名詞句 [Obj …越…]], [節 [Subj … ] 越 V ] (Obj Subj V の語順)

#### (4) 「より複雑な」越構文

- a. ok[節 [Subj …越… ] V [Obj … ] ], [節 …越… ] (Subj V Obj の語順)  
 b. ok[節 [Subj …… ] 越 V [Obj … ] ], [節 …越… ] (Subj V Obj の語順)  
 c. ok[節 [Subj …… ] V [Obj 越 ] ], [節 …越… ] (Subj V Obj の語順)  
 d. \* [節 [Obj …越… ] [Subj … ] V ], [節 …越… ] (Obj Subj V の語順)

上記のどのパターンにおいても、「越 (yue) 」は2つ生起していなければならない。ただし、(3b)と(4d)が示すように、単に2つ生起していればよいわけではない。これは、越構文のどのような構造的特徴を反映しているのだろうか。上記のような考察に基づいて、本稿は、(11)の問題を明らかにしていきたい。

- (11) (3)と(4)のパターンの中で、さまざまな語順が許されているにもかかわらず、(3b)と(4d)が容認されないのはなぜか。

越構文の適切な分析となるためには、(11)の問いに答えることが必要不可欠である。

### 3. 先行研究とその問題点

越構文を研究対象にした主な先行研究には、曹・蕭 (2002) 、Lin (2007)、E (2014)があり、それぞれ異なるアプローチから越構文の統語的・意味的特性を研究している。ところが、どの研究も2節で示した越構文のパラダイムを考察しておらず、(11)の問いに答えることができない。したがって、これらの先行研究は、どれも越構文の適切な分析とはなりえないわけであるが、以下、簡単にこれらの先行研究を紹介しておく。

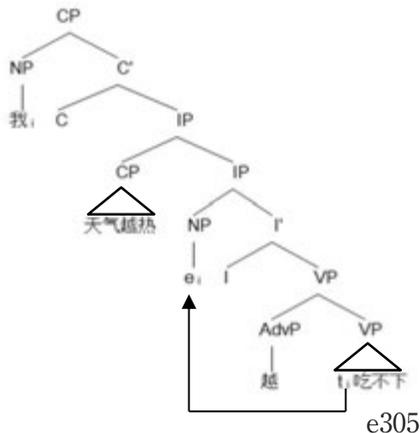
#### 3.1 曹・蕭 (2002)

曹・蕭 (2002) は、越構文の前節と後節を topic-comment の関係と見なし、統語的に「越」節が、IP である越<sub>2</sub> 節に付加 (adjoin) する」という分析をしている。たとえば、(12a)の樹形図は、(12b)のようになるという。

- (12) a. 我 天气 越 热, 越 吃不下。 [曹・蕭 2002: 833, (88a)]  
 私 天气 より 暑い より 食べられない  
 私は、より暑いと、より食欲がない。

- b. (12a)の樹形図

[曹・蕭 2002: 833, (88b)]



(12b)では、越<sub>1</sub>節「天气越热（より暑い）」がIPである越<sub>2</sub>節「越吃不下（より食欲がない）」に付加している。

ここで、越<sub>1</sub>節を越<sub>2</sub>節の付加詞 (adjunct) として分析している点は、明らかに問題である。付加詞というものは、統語的には生起しても生起しなくてもよいものであるにもかかわらず、越構文では、「越 (yue)」を含んだ前節も後節も必ず生起する必要があるからである。このように、曹・蕭 (2002) の分析では、「越 (yue)」が2つ生起しなければならないという事実を説明できない。(11)の問いにも、当然答えることができない。

### 3.2 Lin (2007)

Lin (2007)は、形式意味論のアプローチにより、越構文を分析している。Lin (2007)は越構文が量化的な構造をなしていると考えている。

- (13) [I]n ‘yue...yue...’ constructions the first clause is mapped to the restriction of a possibly covert quantifier and the second clause to the nuclear scope.

[Lin 2007: 188, ll.3-5]

たとえば、(14a)の文は(14b)のようなLF構造を持ち、それに対して(15)のような意味が与えられている。<sup>7</sup>

- (14) a. 你 越 生气, 他 (就) 越 高兴。  
 あなた より 怒る 彼 ADV より 喜ぶ  
 あなたがより怒ると、彼がより喜ぶ。

<sup>7</sup> Lin (2007)によると、「越 (yue)」と越構文の意味表示はそれぞれ以下の通りである。

(i) [[yue]] = λP<d, <s, t>> λg1 λg2 λs1 λs2 [P(g1)(s1) ∧ P(g2)(s2) ∧ g2>g1]

[Lin 2007: 189, (56)]

(ii) [[Q adv]](yue-P)(jiu yue-Q)

= Qadv α1', α1" ... d1, d2... αn', αn", s1, s2 [P(α1')...(d1)...(αn')(s1) ∧ P(α1")... (d2)...(αn")(s2) ∧ d2>d1]

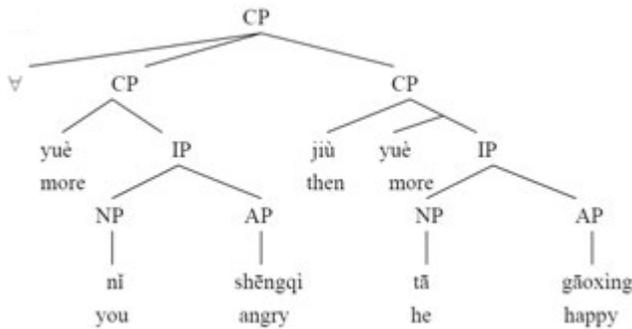
⇒ ∃ d3, d4, s3, s4 [s1 ≤ s3 ∧ s2 ≤ s4 ∧ R(<d1, s1>, <d3, s3>) ∧ R(<d2, s2>, <d4, s4>) ∧ Q(α1')...(d3)...(αn')(s3) ∧ Q

(α1")...(d4)...(αn")(s4) ∧ d4>d3]

[Lin 2007: 192, (62)]

b. (14a)の LF 構造

[Lin 2007: 20, (55)]



(15) (14a)の semantics

$$\begin{aligned}
 & [[\nabla \text{ yuè nǐ shēngqì jiù yuè tā gāoxìng}]] \\
 & = \nabla g_1, g_2, s_1, s_2 [\text{angry}'(\text{you}') (g_1)(s_1) \wedge \text{angry}'(\text{you}') (g_2)(s_2) \wedge g_2 > g_1] \\
 & \Rightarrow \exists g_3 \exists g_4, s_3, s_4 [s_1 \leq s_3 \wedge s_2 \leq s_4 \wedge R(\langle g_1, s_1 \rangle, \langle g_3, s_3 \rangle) \wedge R(\langle g_2, s_2 \rangle, \langle g_4, s_4 \rangle) \\
 & \wedge \text{happy}'(\text{he}') (g_3)(s_3) \wedge \text{happy}'(\text{he}') (g_4)(s_4) \wedge g_4 > g_3]
 \end{aligned}$$

[Lin 2007: 192, (63)]

Lin (2007)は、越構文について詳しい意味分析を提案しているが、「越 (yue)」を一様に IP adjunct として見なしている。しかし、2節で見たように、「越 (yue)」の生起位置は比較的自由であるため、Lin (2007)の提案のままでは、意味計算が不可能な文が多数生じてしまう。また、(11)の問いについても、Lin (2007)は説明していない。

### 3.3 E (2014)

E (2014)は、Cartography のアプローチをとっており、越構文を focus 構文の一種と見なして、次のような構造を提案している。<sup>8</sup>

<sup>8</sup> 越構文が focus 構文であるという分析は、(i)を仮定した上で(ii)を観察して導かれている。

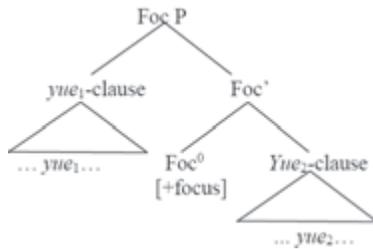
(i) [I]n an answer to a wh-question, the constituent which corresponds to the wh-operator is taken as a focus (Badan 2008). [E 2014: 129, ll.1-2]

(ii) Q: 什么样的天气, 冰淇淋 卖 得 好?  
 どんな天気 アイスクリーム 売る PTL よい  
 どんな天気の場合アイスクリームがよく売れるの?  
 A: 天气 越 热, 冰淇淋 卖 得 越 好。  
 天气 より 暑い アイスクリーム 売る PTL より よい  
 より暑いと、アイスクリームがより売れる。

[cf. E 2014: 129, (28)]

(16) E (2014)における越構文の構造

[E 2014: 132, (31)]

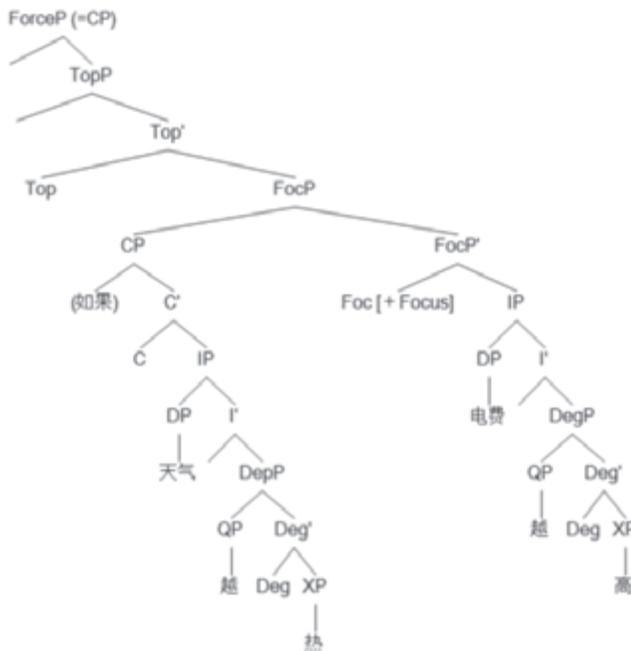


- a. 越<sub>1</sub>節は、FocP の指定部に基底生成し、越<sub>2</sub>節は、FocP の補部に基底生成する。
- b. Foc<sup>0</sup>の[+focus]は、spec-head agreement によって、越<sub>1</sub>と越<sub>2</sub>の生起を認可する。

例えば、(17a)の構造は、(17b)のようになるという。

- (17) a. (如果) 天气 越 热, 电费 (就) 越 高。  
 もし 天气 より 暑い 電気代 ADV より 高い  
 (もし) より暑いと、電気代がより高くなる。

- b. (17a)の樹形図<sup>9</sup>



<sup>9</sup> E (2014)では簡略化された樹形図しか示されていないため、ここでは、提示された分析に基づいて再構築した樹形図を示した。越<sub>1</sub>と越<sub>2</sub>は、E (2014)が(16b)で提案した Foc<sup>0</sup>による認可を受けることができない。

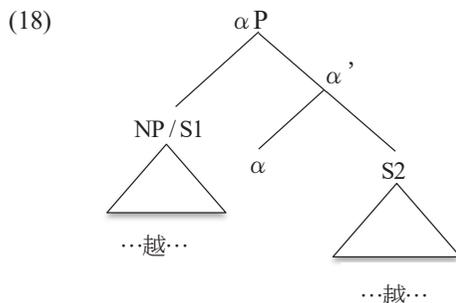
E (2014) には2つの問題がある。まず、E (2014) は、 $\text{Foc}^0$ の[+focus]は spec-head agreement によって越<sub>1</sub>と越<sub>2</sub>の生起を認可すると提案しているが、脚注9で述べたように、この提案では越<sub>1</sub>と越<sub>2</sub>の生起は認可できない。また、E(2014) では、曹・蕭 (2002) 、Lin (2007) より比較的多くのパターン<sup>1</sup>の越構文に言及しているが、容認可能な越構文と容認不可能な越構文の違いは説明されていない。

ここまで見てきたように、この3つの先行研究は、いずれも2節で提示された越構文のパラダイム(3)、(4)について考察していない。以下では、(3)、(4)の説明を中心に、本稿の提案を行っていきたい。

## 4. 提案

### 4.1 越構文の基本的仮定

本稿では、越構文は、(18)のように、音声的に実現されない機能範疇 $\alpha$ を中心として構成され、その指定部 (NP / S1) と補部 (S2) のどちらにも「越 (yue)」が含まれなければならない構文であると主張する。



機能範疇 $\alpha$ は、意味的には「NP/S1 が成立したら、S2 も成立する」ということを表すため、条件を表す機能範疇の1つだと見なしてよい。

機能範疇 $\alpha$ を仮定すると、2節で見た、さまざまな越構文の容認性の違いを説明することができる。以下、まず(3)の「単純な」越構文について具体的な説明を行う。

### 4.2 「単純な」越構文の説明

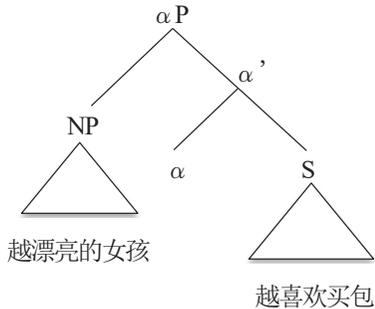
(3a)は1つの「越 (yue)」が主語名詞句内に生起し、もう1つの「越 (yue)」が述語の前に生起

E (2014)は、「越 (yue)」が  $\text{Foc}^0$ と spec-head agreement によってチェックされると述べているが、実際には、「越 (yue)」が持つ素性は最大でもそれを含んだ最大投射のQPにまでしか浸透せず、 $\text{Foc}^0$ の spec 位置には行き渡れない。よって、越<sub>1</sub>と越<sub>2</sub>の生起は  $\text{Foc}^0$ によって認可されることができない。E氏自身もこの問題に気付いており、解決案を持っていないと認めている。(Typically percolation only goes to the maximal projection of the head bearing the features, e.g. from Q to QP. However, the yue-phrase is embedded inside maximal projections of another category (IP) in [Spec, FocP]. Percolation from  $\text{Deg}^P$  to the maximal category IP in the relationship to the  $\text{Foc}^0$  would be a difficult implementation. I do not have solution to this problem and will leave it for future research. [E (2014): 133, 注55])

するというパターンである。このパターンの場合は、(18)の構造そのままであり、もちろん容認される。

(19) (3a)のパターンの構造

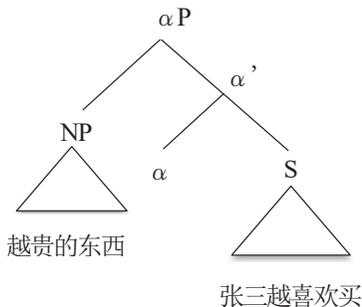
例：<sup>ok</sup>[Subj 越漂亮的的女孩], 越喜欢 [Obj 买包]。 (= (5a))  
 (よりきれいな女の子は、靴を買うのがより好きだ)



(3c)は、目的語名詞句が文頭に生起しているという点で、主語名詞句が文頭に生起している(3a)と異なっているが、それ以外は同様である。(20)のように、「越 (yue)」を含んだ目的語名詞句は機能範疇 $\alpha$ の左側に位置し、それ以外の部分は機能範疇 $\alpha$ の右側でも「越 (yue)」を含んでいる。この場合も、(18)のようになっているため、容認される。

(20) (3c)のパターンの構造

例：<sup>ok</sup>[Obj 越贵的东西], [Subj 张三]越喜欢买。 (= (7a))  
 (より高いものを、張三はより買うのが好きだ)

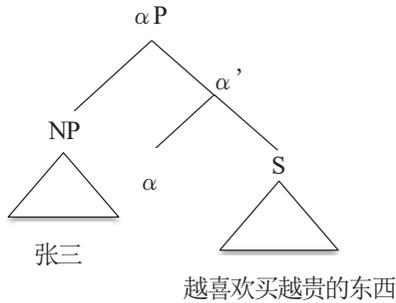


(3a)と(3c)に対して、(3b)、つまり「2つの「越 (yue)」がそれぞれ述語動詞の前と目的語名詞句内に生起する」パターンは容認されない。これは、(21)に示すように、「越 (yue)」が $\alpha$ の右側にしか含まれていないからである。

(21) (3b)のパターンの構造

例：\*<sub>[Subj]</sub>张三, 越喜欢买 <sub>[Obj]</sub>越贵的东西。 (=6a)

(意図されている解釈：張三はより高いものを買うのがより好きだ)



述語動詞と目的語名詞句は、通常1つの構成素（動詞句）をなすため、それ全体が機能範疇 $\alpha$ の右側に生起する。この場合、 $\alpha$ の左側に1つも「越 (yue)」が生起しないことになり、(18)の構造条件に違反してしまうため、(3b)のパターンは容認できない。

4.3 「より複雑な」越構文(4a)-(4c)の説明

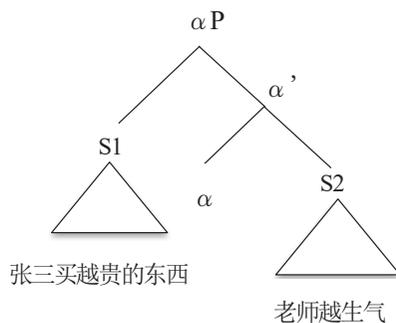
次に、前節も後節も節の形式をとる(4)のような越構文であるが、まず、容認される(4a)-(4c)について説明する。(4a)-(4c)においては、前節における「越 (yue)」の生起位置が異なっているが、文全体では、前節にも後節にも「越 (yue)」が含まれている。下記の(22)に、(4c)のパターンを例示しておく。

- (4) a. <sup>ok</sup>[<sub>節</sub> [Subj ... 越 ...] V [Obj ... ] ], [<sub>節</sub> ... 越 ...] (Subj V Obj の語順)
- b. <sup>ok</sup>[<sub>節</sub> [Subj ... ] 越 V [Obj ... ] ], [<sub>節</sub> ... 越 ...] (Subj V Obj の語順)
- c. <sup>ok</sup>[<sub>節</sub> [Subj ... ] V [Obj 越 ] ], [<sub>節</sub> ... 越 ...] (Subj V Obj の語順)

(22) (4c)のパターンの構造

例：<sup>ok</sup><sub>[Subj]</sub>张三买<sub>[Obj]</sub>越贵的东西, 老师越生气。 (=8c)

(張三がより高いものを買うと、先生はより怒る)



(22)のように、(4c)のパターンが越構文の構造条件を満たしているため、容認される。ここで特になげないが、(4a)、(4b)も(4c)と同様な構造を持っているため、容認される。

#### 4.4 「より複雑な」越構文(4d)の説明

(4d)のパターン ((9a)) がなぜ容認できないかには、少し説明が必要である。(9a)は(8c) ((4c)のパターン) と同じ語彙を用いている文であるが、前節が「Subj V Obj」語順である(8c)は容認でき、前節が「Obj Subj V」語順である(9a)は容認されない。

##### (9a) (4d)のパターン

\* [Obj 越 贵的 东西] [Subj 张三] 买, 老师 越 生气。  
より 高い PTL もの 张三 買う 先生 より 怒る

意図されている解釈：より高いものを張三が買うと、先生はより怒る。

##### (8c) (4c)のパターン

<sup>ok</sup>[Subj 张三] 买 [Obj 越 贵的 东西], 老师 越 生气。  
张三 買う より 高い PTL もの 先生 より 怒る

張三がより高いものを買うと、先生はより怒る。

つまり、前節の中が「Obj Subj V」語順だと、越構文の構造条件が満たされていないと考えなければならぬ。ここでは、「Obj Subj V」語順の場合、前節の内部に topic-comment 構造が必須になり、その構造があるために、越構文の構造条件が満たされなくなるという分析を提案したい。

中国語において、「Obj Subj V」語順は一般的に目的語 Obj が文全体の topic としてある場合の語順であり、中国語の主題優位性 (topic prominence) (cf. Li & Thompson 1976) の現れの一つである。

#### (23) topic 構文

- a. [Topic 旧 房子], [Comment 张三 卖了 ]。  
古い家 张三 売る ASP

古い家は、張三が売った。

- b. [Topic 那 场 火] [Comment 幸亏 消防队 来得 快 ]。  
あの CL 火事 幸い 消防隊 来る PTL 早い

あの火事は、幸いなことに消防隊が早く来てくれた。

[Li & Thompson 1976 : 462, (7) ]

Gasde & Paul (1996)は、中国語の主題優位性の特性を統語的にとらえるために、機能範疇 TopP

(Topic Phrase) を立てていた。たとえば、(23)のような topic 構文は、(24)のような樹形図を持つと提案した。<sup>10</sup>

(24) a. (23a)の構造



b. (23b)の構造

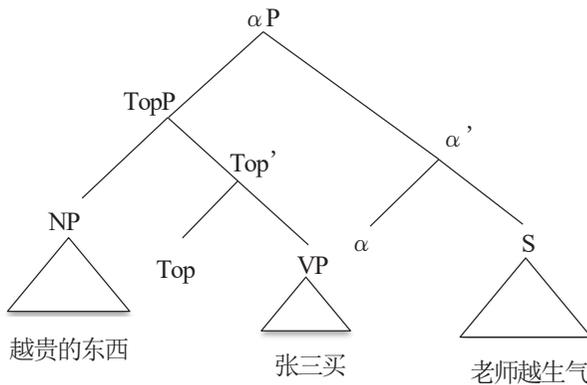


このように考えると、(9a)の文 ((4d)のパターン) が容認されないのは、(25)のような構造になってしまっているからと考えることができる。

(25) (4d)のパターンの構造

例：\*<sub>[Obj]</sub>越贵的东西<sub>[Subj]</sub>张三买，老师越生气。(=(9a))

(意図されている解釈：より高いものを張三が買うと、先生はより怒る)



つまり、機能範疇 Top が介在していることによって、機能範疇 alpha と前節の「越 (yue)」との関係が遮断されているため、(4d)のパターンが容認されないという説明である。

(9a)と比較すると、(26)のような越構文は容認される。(26c)を例に考えると、これは(26c)が(27)のような構造になっているから、容認されるのではないだろうか。

(26) a. <sup>ok</sup>[东西], <sub>[Subj]</sub>越 节省 的 同学] 买 <sub>[Obj]</sub>, 老师 越 放心。  
 もの より 節約する PTL 学生 買う 先生 より 安心する

<sup>10</sup> Gasde & Paul (1996) によると、主要部の Top は、音声的に実現されない場合もあれば、主題標識の「啊 (a)」、「呢 (ne)」、「嘛 (ma)」が生起して発音される場合もあるという。

ものは、より節約する学生が買うと、先生はより安心する。

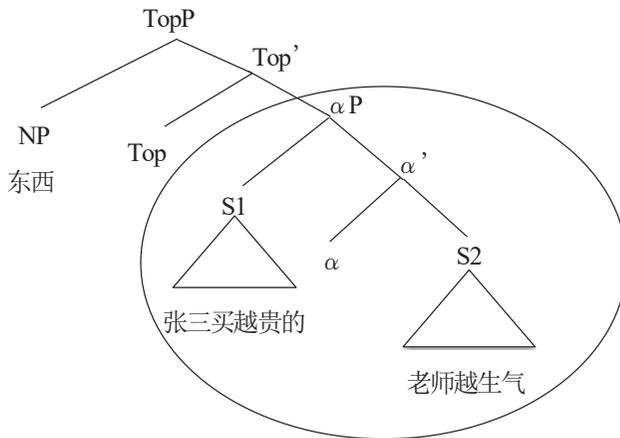
- b. <sup>ok</sup>[東西], [Subj 张三] 越 买 [Obj 贵的], 老师 越 生气。  
 もの 张三 より 買う 高い PTL 先生 より 怒る

ものは、张三がより高いのを買うと、先生はより怒る。

- c. <sup>ok</sup>[東西], [Subj 张三] 买 [Obj 越 贵的], 老师 越 生气。  
 もの 张三 買う より 高い PTL 先生 より 怒る

ものは、张三がより高いのを買うと、先生はより怒る。

(27) (26c)の構造<sup>11</sup>



(27)において、目的語名詞句の主要部である「東西」は文頭に生起し、topic として、「张三买越贵的, 老师越生气 (张三がより高いのを買うと、先生はより怒る)」と topic-comment の関係 (TopP) を作っている。「张三买越贵的, 老师越生气」という越構文の部分、その comment の中に含まれているため、「越 (yue)」と機能範疇  $\alpha$  の関係は他の要素によって遮断されておらず、越構文として容認されるのである。このように、(9a) ((4d)のパターン) の容認性の低さ、さらにそれと(26)との容認性の違いも、機能範疇  $\alpha$  と TopP の構造関係から説明することができる。

ここまで、越構文における機能範疇  $\alpha$  の役割を紹介し、 $\alpha$  が仮定されることによって、(3)、(4)のパラダイムにおいて、容認可能な越構文も容認不可能な越構文もすべて説明できることを示した。

5. まとめと展望

本稿は、越構文に基づいて、「接続詞がなく、前節と後節が並置されているように見える複文」に対し、前節と後節を統語的につなぐ機能範疇があると提案した。越構文は、機能範疇  $\alpha$  によって

<sup>11</sup> (26a)、(26b)の構造は(26c)と類似しているため、ここで特にあげないことにする。

前節と後節が結び付けられ、 $\alpha$ の指定部と補部の中にそれぞれ「越 (yue)」が含まれていなければならないものであると考えた。この仮説によって、越構文のさまざまな統語現象が説明できることを具体的に示した。

越構文以外にも、たとえば、次の(28)の裸条件文や(29)の「…再…也… (…いくら…でも…)」構文が、統語的機能範疇の仮定によって説明されると考えている。

(28) 裸条件文 (Cheng & Huang (1996))

- a. [你 喜欢 [谁], 我 就 批评 [谁]。  
あなた 好き 誰 私 ADV 叱る 誰

あなたが誰を好きであろうと、私はその人を叱るのだ。

- b. [NP [谁] 借来 的 东西], [谁] 负责 还。  
誰 借りてくる PTL もの 誰 責任を持つ 返す

ものを借りてきた人は、責任を持ってちゃんと返さなければならない。

(29) 「…再…也… (…いくら…でも…)」構文

- a. 你 [再] 哭 [也] 没 用 了。  
あなた いくら 泣く -ても NEG 役立つ SFP

あなたがいくら泣いても手遅れだ。

- b. [NP [再] 难 教 的 学生] 他 [也] 教 过。  
いくら 難しい 教える PTL 学生 彼 も 教える ASP

いくら教えにくい学生でも、彼は教えたことがある。

(28)と(29)に見られるように、裸条件文も「…再…也…」構文も、前節と後節の間に接続詞が生起していないにもかかわらず、それぞれ特定の意味を表している。裸条件文において、前後のwh不定語は必ず同一対象を指すものと解釈され、前節は後節に対する条件を表している。「…再…也…」構文も、譲歩という特定の意味を表している。この点で、両構文は越構文と類似している。また、形式的にも、両構文の前節は名詞句にも節にもなり、越構文と共通している。このような複文も、今後、統語的機能範疇の仮定によって説明していきたい。

参考文献

Badan, Linda (2008) The *even*-construction in Mandarin Chinese. In: Leipzig, R. Djamouri & R. Sybesma (eds.) *Chinese Linguistics in Leipzig*, 101-116.

曹逢甫、蕭素英 (2002) 「論漢語兩種關聯句式的語法與語意 (中国語における二種類の相関構文

- の文法と意味)』, 『語言暨語言学(言語と言語学)』3(4): 811-838.
- Chao, Yuan-ren (1968) *A Grammar of Spoken Chinese*. Berkeley: University of California Press.
- Charles N. Li & Sandra A. Thompson (1976) *Subject and Topic: A New Typology of Language*. In: Charles N. Li (ed) *Subject and Topic*, 457-489. New York: Academic Press.
- Cheng, Lisa L.-S. & C.-T. James Huang (1996) Two types of donkey sentences. *Natural Language Semantics* 4(2): 121-163.
- E, Chen-chun (2014) *The Syntax of Comparative Correlatives in Mandarin Chinese*. Doctoral dissertation, The University of Arizona.
- Gasde, H.-D. & W. Paul (1996) Functional Categories, Topic Prominence, and Complex Sentences in Mandarin Chinese. *Linguistics* 34: 263-294.
- 李思旭 (2020) 「从假设连词位置分布看“联系项居中原则”(仮定の接続助詞の位置分布から見る「接続詞中心原則」)」, 『世界汉语教学(世界の中国語教育)』(2): 215-231.
- Lin, Jo-wang (2007) On the semantics of comparative correlatives in Mandarin Chinese. *Journal of Semantics* 24 (2): 169-213.
- Lin, Jonah T.-H. (2005) Syntactic Structures of Complex Sentences in Mandarin Chinese. *Nanzan Linguistics* 3: 63-97.
- 邢福义 (2001) 『汉语复句研究(中国語の複文研究)』, 北京: 商务印书馆.
- 徐杰、李莹 (2010) 「汉语复句关联标记的位置与两种相关的特殊句式——兼及汉英两种语言之间的相关差异(中国語における複文関連標識の位置と二種類の特殊構文—中英言語間における差異を兼ねて)」, 『语言学论集第41辑(言語学論集第41号)』, 北京: 商务印书馆.

# Syntactic Structure and the Role of Functional Category in Chinese Complex Sentences: A Case Study of Comparative Correlative Construction

Chendi ZHANG

chendi.zhang123@gmail.com

**Keywords** : complex sentences, syntactic analysis, functional category, comparative correlative construction, Mandarin Chinese

## Abstract

In complex sentences of Mandarin Chinese, the former clause and the latter clause can be simply juxtaposed without any conjunction. This kind of complex sentences are often used in Chinese, but very few analyses are found in the literature. Taking the comparative correlative construction as an example, this paper analyzes the syntactic structure of such complex sentences. Chinese comparative correlative sentences can appear in various word orders, but some of the patterns are unacceptable. The aim of this paper is to provide an account for this complex pattern of acceptability, by assuming that (i) in the Chinese comparative correlative sentences, a functional category connects the former clause and the latter clause, and that (ii) *yue* (越) has to be contained in the both parts.

(ちょう・しんてき 中山大学中国語言文学系)